



エプロン地区は航空機に燃料を給油する地区です。
給油センター地区のハイドラントポンプで送り出された燃料は、エプロン地区のバルブボックスを経てハイドラントピットに届きます。
バルブボックスはエプロン地下に設置されたピットへの中継施設。
4～7ヶ所のスポットごとに1ヶ所設置され、万一の配管損傷にはコンピューター制御でバルブを閉鎖して損傷箇所を切り離します。

給油施設のフィニッシュが、航空機に給油するウイングサービスです。
サービサーの給油ホースをハイドラントピットに接続し、1または2系統のホースを主翼下の給油口に接続して迅速に給油します。
サービサー内部にも濾過装置が設けられ、給油時の品質を確保しています。

航空機燃料JET A-1

関西国際空港で扱っている航空機燃料は「JET A-1」。家庭用の灯油とほぼ同じ成分ですが、水分や不純物を取り除かれ、熱安定性などが改善されています。

ハイドラントピット



ハイドラントピットは、サービサーが航空機に給油する際に利用する給油口です。各スポットには2基のハイドラントピットが設けられています。